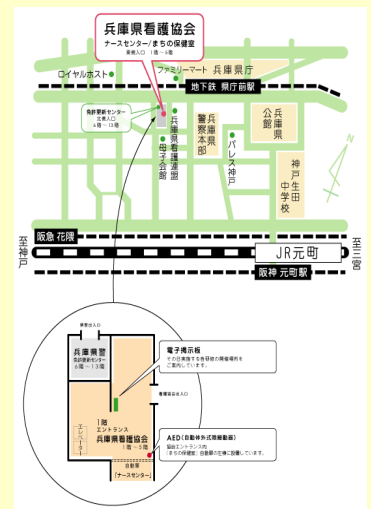


看護の質評価と改善

— 研究成果と現場への適用 —

1989年、東京で看護QA（Quality Assurance）研究会が始まり、1993年看護QI（Quality Improvement）研究会に引き継がれ、看護の質を測ることに挑戦し続けてきた研究班が、法人化を記念して、20年以上にわたる看護の質評価研究への取り組みをご紹介します。皆さまのご参加をお待ちしています。

日時	2014年10月31日金曜日 14:00-16:00
会場	兵庫県看護協会ハーモニーホール https://www.hna.or.jp/outline/address.html JR元町下車山手へ徒歩8分、もしくは地下鉄県庁前下車徒歩2分
参加費	無料
申し込み方法	http://a-youme.jp/jinqi/ からお申し込みください



プログラム

開場 : 13:30

Opening ご挨拶 上泉和子（日本看護質評価改善機構代表理事）

Symposium —我が国における看護の質保証と“改善”

- 看護の質評価研究のはじまりから指標開発まで
南裕子（高知県立大学学長）・片田範子（兵庫県立大学研究科長）
- 看護QI研究で明らかになった質の高い看護の本質
内布敦子（兵庫県立大学看護学部長）
- webサイトで評価・改善の仕組みを作る
上泉和子（青森県立保健大学学長）

Discussion 司会：坂下玲子（兵庫県立大学 教授）
「質改善KAIZENとマグネティズム」

Closing 上泉和子